

新規	SDGs達成に向けた取り組みチェックリスト	事業者名:	有限会社 RiverField	【本項目は2年毎に、テレンジ開拓は1年毎に、当該日より5年以内に具体的な取組みを記載してください。】 「企業」や「社会」であるものは、NPO法人や個人事業主等はそれらの形態について、読み替えてください。 【定義】の項目は1年内に【0ヶ月】実施して、具体的な取組みを記載するうえ、記入してください。	株式会社第2号																		
分類	No.	チェック項目	基本 チャレン ジ	具体的な取組み (※実績者か記載する欄)	主なSDGs(17の目標)169のサブ																		
				具体的な取組み (※実績者か記載する欄)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
組織・ 公正な取引	1	【内部管理体制】 規制遵守の監査結果を社内に共有、実施している。	●	経営理念を制定し、役員・社員と定期的に共有し、目標として実施している。																		17	
	2	【法令遵守】 法律や規制等を社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●	法令遵守に関する社内セミナーを通じて毎月定期的に情報発信し、企画で確認実施している。																		16	
	3	【公正正直】 不正行為に際し、原則として、規律正しい公正な取扱いを行っている。	●	人権問題では、規律正しい公正な取扱いを行なうよう会社一丸となって取り組んでいる。																		16	
	4	【組織体制】 組織体制は、構造・運営に及ぼす影響に対する規制や部門部署など体制を整備している。	●	組織構造が在場地の環境整備について、出動時に長とその部下打ち合わせをしている。																		16	
	5	【組織の透明性】 組織の運営過程に取り組んでいる。	●	組織構造に沿って各部署の責任者に組織の運営過程に取り組んでいる。																		16	
	6	【個人情報保護】 個人情報の取扱いに取り組んでいる。	●	リサイクル作業時の個人情報(個人情報保護法)は細心の注意を怠らず、外部者が漏洩しないよう適切に管理している。																		16	
	7	【ステークホルダーゲート】 ステークホルダーとの対話を実現により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者・消費者、投資家等を含む会員体)	●	この取組みに関してはステークホルダーグループの対話を必要あり、その日の会議で定期的に連絡を取り組んでいる。																		16	
	8	【サプライチェーン管理】 サプライチェーン(サプライヤーなど、人権侵害の防止・労働多様性や生産性の確保等)の各段階において、労働条件の改善がなされている。	●	サプライチェーンの情報共有を大切にして在庫管理の適正化を図ることを取り組んでいる。																		17	
	9	【資源の水などの自然災害対策など】 資源の水などの自然災害対策などに取り組み組織統計書(BCP)を策定し実施を行っている。	●																			16	
	10	【事業継続】 事業継続に関する対策・対応を行っている。	●	事業継続については税理士・弁護士等と打ち合わせをしている。																		17	
	11	【公正な販路】 販売代理店の選定に取り組んでいる。	●		1	2			5		8							12	13	14	15	16	17
労働・ 人権	12	【労働時間】 性別・年齢・障害有無・出身地などによる差別やラバシメントがない雇用・職場環境づくりを実施が実現され、社内で安全で人間尊重がなされている。	●	年齢・性別・国籍による差別やラバシメントがない雇用・職場環境づくりを社内で率先垂範している。	4.3 4.5	5.1 5.5					8.5 8.8		10.2 10.3									16.1 16.3 16.7	
	13	【労働安全衛生】 労働者の安全衛生を助けるための取組みを行っている。	●	工場の労働環境を整備し、安全衛生委員会設立、各部署の安全点検は严格执行でない事例のない徹底改善を常に心掛けている。	1	3					8.8												
	14	【公正な待遇】 賃金の算定方法を明確に、同一労働同一賃金の原則に沿って対応している。	●	年齢・性別・正社員・半正社員に関係なく、同一労働同一賃金のガイドラインに沿った公正な待遇を行っている。					5.5		8.5 8.8		10.2 10.3										
	15	【ワークフローワーク】 ワークフローの標準化・最適化、標準化共通基準を整備し、家庭と仕事の両立を支援するワークフローワークを実施している。	●	在宅勤務で業務用PC等にするよき習慣にて健診し、仕事なし残業をする場合は長時間効率にならないよう就業規則の範囲内で実施している。	3	5.5					8.5 8.8		10.3										
	16	【人材育成】 適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●	従業員のキャリアのため、費用削減セミナー・講習会等の機会は必ず選択している。					4	5.5		8	9										
	17	【労働者健康】 労働者が自身に心身の健康維持を競争するよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●	工場内に休憩所を設置し、作業室内・廊下内は全面禁煙としている。定期的な水素吸入装置も設置している。							8											17	
	18	【ダイバーシティ経営】 多様な人材(女性・外国人・高齢者・障がい者・高齢者等)が、十分に活躍できる環境を整備し、多様な人材の活躍を実現している。	●	人権尊重を第一基準として性別・性別・障がい者の方たちが差別・偏見なく活躍できる環境づくりを実施している。	4.4 5.5	5.1 5.5					8.5 8.8		10.2 10.3									16.7	
	19	【新しい生産模式への対応】 生産の効率化や品質向上のための技術改造対策としても有効なテレワーク等の導入・運用を行っている。	●		3	5					8	9.1		11	12								
	20	【IT×AI活用】 データ分析によるAI活用(データマining)やAI活用(オートメーション)等のDXの推進により業務の手作業やシステムとの連携に取り組んでいる。	●								8	9.1		11	12								
	21	【プライバシー】 プライバシーに配慮している。	●			3	4				8	9		12									
環境	22	【環境汚染対策】 廃棄物や有害な物質の適切な管理、處理及処理に取り組んでいる。	●	産業廃棄物の収集・処理に関する許可、免許更新は実際に実行するよう定期的監査を行っている。産業廃棄物の管理及び処理に実際には法規を遵守している。			3.9		6.3								11.6	12.4	14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 エネルギーの節約など、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●	工場の電気使用に際しては、義務監査シートにて月別の使用量を把握し、最も多く消費する機器を確認する。車両にては定期的に走行距離と燃費率を記録して分析している。					7.3								13						
	24	【環境の変更】 社内の直近効率のガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●	工場の不要な機器の運転の停止と、事務所不在の電気使用の停止を徹底し、CO2の排出削減効果については環境監査シートにて追跡している。	2.4			7.2 7.3 7.4						12.4	13	14	15						
	25	【生物多様性】 自然活動(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないよう活動の実施に取り組んでいる。	●	自社事業でプラスチックのリサイクルを行っており、事業及び従業員の就業中の活動において塑料商(プラスチックリサイクル)の使用削減を助けていている。			6.6										14	15					
	26	【環境的な資源開拓】 ごみの資源化、資源を有効的に利用し資源の再生利用(リユース)等の資源循環を実現する取り組みを行っている。	●	3Rは事業として取り組んでおり、事務所・工場内再生資源についてはは資源分離を遵守し、生ごみ資源については買賣業者に出ないよう購入者に直接出荷する取り組みを行っている。							9.4		12.2 12.4 12.5								14.1		
	27	【水の管理】 廃水の処理と量の保全に取り組んでいる。	●	工場内・事務所の排水の推進と汚水等の適切な処理に取り組んでいる。	2.4							11.5						14.1 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品】 環境に配慮した製品の購入や製造の発展・開拓に取り組んでいる(グリーン購入・リサイクル製品等)。	●	リサイクル可能な製品購入の配達委託と定期的に環境への影響を評議して改善していく。							9.4		12.4	13	14	15							
	29	【食品の廃止規制】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●	残業者の食事提供の際に、個人に応じた量を控除(主に従業員が食べてしまわないよう食品ロスに開拓)して日々の実施を行っている。	1	2		6.4					12.3		14	15	17						
	30	【給付金制度】 被扶養者など種の創出と健全、管理に取り組んでいる。	●										11.4		13.1								
	31	【エネルギー効率の見直し】 再生可能エネルギーの利用による改修または再生可能エネルギーの利用や改修に取り組んでいる。	●	工場部へ太陽光発電設備を載せて、再生可能エネルギーを有効利用している。					7.1 7.3 7.4		9.4		11.5		13.1 13.3								
製品・ サービス	32	【森林資源の適切な利用】 森林資源の適切な利用への取組みを行っている。	●						6		9.4		11.2	12	13								
	33	【森林の保護】 森林資源の保護活動に取り組んでいる。	●							6.1 6.3 6.4			11.3										
	34	【環境に配慮していこう】 環境に配慮していこう(技術の適用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の削減に取り組んでいる)。	●							6.3 6.4			11.4										
	35	【環境に配慮した文具手帳】 電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの車両の利用による環境負担削減に取り組んでいる。	●							7.1 7.3 7.4		9.4		11.2	13.3								
	36	【2050年CO2排出実質ゼロへの取り組み】 2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●							7.1 7.3 7.4		9.4		11.4	12.8	13		17.2					
	37	【商品・サービスの安全性と品質】 製品・サービスの安全性と品質を確保する仕組みを構築している。	●	不純物を取り除きより社独自のより良い製品を出所できる仕組みづくりをしている。			3.9					9		12.4									
	38	【ゴミ分別】 ごみの分別と減量化をさせ、誰もが利用やすいサービス提供で環境に配慮する取り組みを行っている。	●	ごみの分別と減量化をさせ、誰もが利用やすいサービス提供で環境に配慮する取り組みを行っている。						9.1	10	11.7										17	
	39	【地域社会貢献】 地域社会貢献に取り組んでいる。	●					2.3 2.4			7.3	8	9	11.4	12.3	13	14	15	16	17			
	40	【木質の取扱】 木質の取扱を天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用。	●							7				12.2	13.1								
	41	【社会問題解決】 社会問題解決をするための製品・サービスの開発・開拓に取り組んでいる。	●	地球環境保護のため強力ならざり社会でできる範囲内では、まずは地方・社会・自治体へ波及させる取り組みによって取組活動の充実度をしている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	42	【ための農水産物】 地域における学習・実践活動等による新たな培植開拓を促進するなど、農業・農林水産業の発展に貢献するよう取り組んでいる。	●			2.3 2.4					8.2	9.4	11.4	12.2	13	14	15	16	17				
持続可能な社会・ 地方創生	43	【地域社会貢献】 地域社会貢献活動、防災活動等、ボランティアなど社会貢献活動に取り組んでいる。	●	自治体による商品回収活動の推進協力と地域のイベント・等積極的に参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	44	【資源の生産】 資源の生産や販売に取り組んでいる。	●	保険社提携のハザードマップによる各事業が活動に影響がないかを確認し災害があった場合避難を事前確認済みである。					4				11.5		13.1							16	
	45	【環境問題】 環境問題に取り組んでいたり、環境問題を持ち、防災、水防災、危機警報等の必要な対策を持つ機関と連携して、環境問題の活動に取り組んでいる。	●					1.5	3	4			10.2	11.5	13.1							17	
	46	【災害対策】 災害対策に取り組んでいる。	●								4		8.6	10.2									
	47	【SDGsの普及と啓発】 SDGsの普及と啓発活動を行っている。	●								4.4		8.5 8.6										
	48	【環境問題】 環境問題に取り組んでいる。	●								4.4												
	49	【森林の保護】 森林の保護活動を促進する取り組みを行っている。	●								2	4.3	8.6	10.2	12	13	14	15	16	17			
	50	【森林資源の利用】 資源としての森林資源や農業等を行うなど、地域における農林水産	●								2	4.3	8.6	10.2	12	13	14	15	16	17			

- ・基本項目は25項目にて、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
- ・企業や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
- ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。